

大鶴地区の方の優しさを実感

大鶴地区の方が材料の提供や、家庭で手作りしてくれた布マスク2枚と大鶴まちづくり協議会の住民サポーター事業「キューレンジャー」のお知らせのチラシをセットにして、大鶴地区の集落支援員の梶原さんと5月13日から約70世帯の一人暮らしの方に配布しました。留守のご家庭ではポストに入れていきましたが、多くの方に直接手渡しして、お話しすることも出来ました。「手が悪いから、作ることが出来なくて困っていた」「気持ちがいれいい！」など、沢山のお礼の言葉をいただきました。協力して下さった地域の皆様、本当にありがとうございます。休館や自粛など暗いニュースが多い中で、大鶴公民館が休館中に手作りマスクを通じて、地域のつながりを感じることができた事は、とてもうれしい出来事でした。



写真の許可をいただき掲載しています。皆さん素晴らしい笑顔で迎えてくれました。

大鶴・夜明両振興協議会が大分県議会に要望書を提出

5月22日(金)、日田彦山線の早期復旧をJR九州に求める要望書を井上正信大鶴振興協議会長と森山由行夜明振興協議会長が大分県議会 麻生栄作議長に手渡しました。

- ・要望内容は、
1. 日田彦山線復旧会議を早期に開催し、BRT案を前提に一日も早く復旧方針を決定すること
 2. 復旧に当たっては、沿線住民の意見を尊重し、地域のニーズに沿った交通ネットワークの構築を図ること

※BRTとは、「バス高速輸送システム」
麻生議長は、「福岡県とも連携し、早急な復興を後押ししたい。JR九州には、スピーディーな意思決定を働きかけたい」と応えました。



その後5月26日に、東峰村が鉄道復旧を断念し、BRT案を容認する意向を正式表明しました。添田町、東峰村、日田市の沿線3自治体の足並みがそろい、不通区間はBRTで復旧する見通しとなっています。

大鶴

編集・発行
日田市大鶴公民館
大鶴本町870
電話 28-2846
FAX 28-2122

開館のお知らせ

日田市では、新型コロナウイルス感染症について感染防止策を講じながら、6月1日から当分の間、左記の利用条件により開館することとなりました。

○利用時間

- ・平日 午前9時～午後5時 夜間 土日 祝日 利用は出来ません

○利用を控えていただく方

- ・高齢の方 持病をお持ちの方 妊婦の方で、体調に不安を感じる方

○利用を控えていただく団体活動

- ・大声での発声 歌唱等を行う団体
- ・近接した距離での会話を行う団体
- ・身体接触を伴う練習等を行う団体
- ・用具等の物品を共有して使用する団体

○利用に際してのお願い

- ・利用名簿に氏名 連絡先 体温の記入。
※公民館でも検温但出来ませんが、体調管理の為ご家庭の検温をお勧めいたします。
- ・マスクの着用 手洗い、手指消毒
- ・各自スリッパの持参をお願いします。
- ・利用中の換気 人と人の間隔 公民館の備品の使用等の注意点をきましては、詳しくは公民館にお尋ねください。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

鶴城町	上宮町	鶴河内町	大鶴本町	大肥町	大肥本町	大鶴町	大鶴地区	町名	大鶴地区人口統計
88(0)	88(0)	199(-1)	227(-3)	170(0)	193(0)	330(-5)	1295(-9)	人口	
42(0)	33(0)	77(-1)	105(-1)	78(0)	71(0)	125(0)	531(-2)	世帯	

※データは日田市 HP より令和2年5月31日現在 (〇)は前月比

自主学習教室代表者会議を開催しました

を

6月4日に、大鶴公民館自主学習教室12教室の代表者に出席していただき、令和2年度の登録申請と、感染症対策の説明を行いました。

開館されましたが利用制限がある為に全教室が一斉にスタートとはならず残念ですが、少しずつ制限が解除され、全教室が利用できる日を迎えられるように、皆でがんばっていきましょう。

【活動可能な教室】

- ・絵手紙教室 ・歌謡舞踊教室
- ・書道教室 ・静修俳句会
- ・お花の教室
- ・舞踊教室（時間帯を昼に変更）

【活動休止中の教室】

- ・吟詠教室 ・ピンポン同好会
- ・えんか塾木洋会・えんか塾日謡会
- ・料理教室 ・元気ステップおおつる

休止中の教室につきましては、利用制限の緩和や解除により利用可能になりましたら代表者にご連絡いたします。利用可能な教室も上記「開館のお知らせ」の中の「利用に際してのお願い」を守ってご利用ください。ご協力お願い致します。

地区巡回健診の見合わせについて

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、公民館などで行う地区巡回健診は9月末まで実施を見合わせます。10月以降は今後の状況を見ながらお知らせいたします。午後健診・医療機関での健診・人間ドック等は実施しています。

- ① 午後健診 事前予約必要 日田健診センター（22-3600）
- ② 医療機関での健診 事前予約必要 指定医療機関
- ③ 人間ドック

※指定医療機関がご不明な方は日田市健康保険課健康支援係へ問合せ下さい。
・国保人間ドックは対象者に個別に通知
・大分県厚生健康管理センター（0977-23-7112）は直接申込

ご不明な点等の問合せ先～日田市健康保険課健康支援係（24-3000）

新型コロナウイルスに関する相談窓口を日田市が開設しています。電話0973-22-8243

お詫びと訂正
広報大鶴5月15日号で掲載しました大鶴地区各種団体の役員紹介で大鶴地区社会福祉協議会の副会長名に誤りがありましたので訂正いたします。正しくは左記のとおりです。ご迷惑をおかけしました。大鶴地区社会福祉協議会 令和2年度 【副会長】坂本 幸雄 井上 邦子 ※敬称略

緊急時に確認

避難情報のポイント

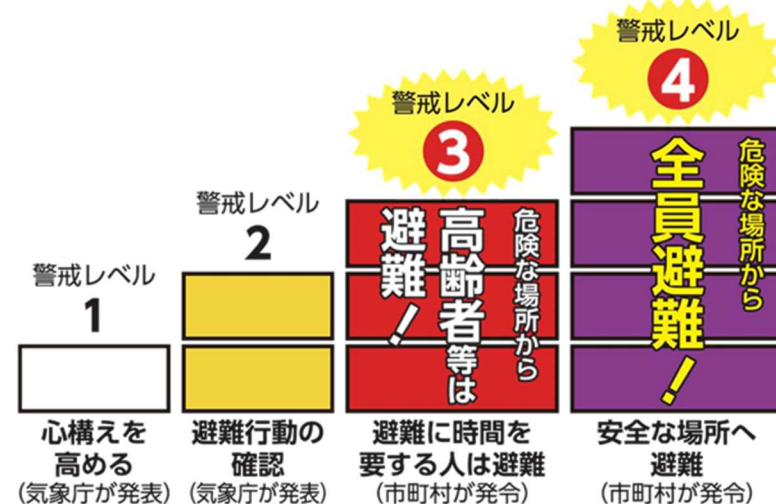
!..... 必ず確認してください !

市区町村から出される避難情報(警戒レベル)

! 避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。

! 危険な場所から警戒レベル3で〈高齢者などは避難〉、警戒レベル4で〈全員避難※1〉です。

※1 警戒レベル4「全員避難」は、高齢者などに限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。



警戒レベル4 避難勧告で危険な場所から避難です

警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、市区町村が避難情報と合わせて出す情報です。

! 警戒レベル5はすでに災害が発生している状況です。

- 警戒レベル5が出てもまだ避難できていない場合は、自宅の少しでも安全な部屋に移動したり、すぐ近くに安全な建物があればそこに移動するなど、命を守るための最善の行動をとってください。
- 警戒レベル5 災害発生情報は、市区町村が災害発生を把握できた場合に、可能な範囲で出される情報であり、必ず出される情報ではありません。

! 豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。

! 警戒レベル4には避難勧告や避難指示(緊急)※2がありますが、いずれにしても警戒レベル4で避難しましょう。

- 警戒レベル4 避難勧告は立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令されるもので、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。

※2 警戒レベル4 避難指示(緊急)は、必ず発令されるものではなく、地域の状況に応じて緊急的に又は重ねて避難を促す場合などに発令されることがあるものです。

出展：内閣府 防災情報のページより

http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/pdf/campaign.pdf

令和元年度 差別をなくす人権標語 優秀作品 うわさより 自分の心 しんじよう

大鶴防災士会

「防災・減災、自分たちで出来る事を」
5月25日に書面による議決で総会が行われ、新規事業案等が承認されました。

大鶴防災士会は令和元年度に大鶴地区民で防災士の資格を有した方で設立され、現在会員24名(令和2年4月)で大鶴地区の防災・減災に努めています。
令和2年度役員 ※敬称略

【会長】藤井 隆幸(上宮町)

【副会長】坂本 均(鶴城町) 石井 徹(大肥本町)

【事務局】田中 孝典(大肥町)

【会計】金崎 公英(大肥本町)

※別紙で大鶴防災士会より、「避難所での新型コロナウイルス感染症対策について」のお知らせが全世帯に配布されていますのでご確認ください。

災害に備えて

6月4日に大鶴防災士会役員が集まり、避難所での感染症対策として、軽量で組み立てが簡単な簡易テントや、段ボールによる間仕切りの検討を行いました。

いざという時は、ためらわずに避難する事が必要です。もし大鶴公民館が避難所となった場合、感染症対策の為、様々な協力を求めることもあるかもしれませんが、皆さんが、皆で協力して乗り越えていきましょう。



2017年7月5日からもうすぐ3年・・・

あの日何が起こったのか、忘れてはならない。(大鶴防災士会)

下の写真は2017年(平成29年)7月5日に発生した九州北部豪雨の際に、福岡県側から撮影された朝倉市や東峰村、日田市大鶴地区などの上空に階層状に発達した積乱雲の記録写真です。異様なキノコ雲にも似た積乱雲が次々と発達して線状降水帯を形成し、限られた地域に相当量の豪雨をもたらしました。あの日、私たちの身に何が起こったのか再認識をし、明日にでもこれを上回る災害が発生しないとも限りませんので、是非、自治体などの避難情報に留意し、出来る限りの新型コロナウイルス感染対策や避難準備をして早目の避難を心がけましょう。



私たちは、あの日何が起こったのか、忘れてはならない。伝えなければならない。そして風化させてはならない。この地域で共に暮らす人々の未来を繋げるためにも。(大鶴防災士会)

※左の写真は、今年2月15日に大鶴公民館で開催された防災講演会の折に、朝倉市杷木町林田の林様、平田様より回覧された資料の一部です。